

小牧市長 山下 史守朗 様

小牧市民病院改革プラン評価委員会

委員長 高野 健市

小牧市民病院改革プラン評価委員会の評価結果について（通知）

このことについて、小牧市民病院改革プラン評価委員会の点検・評価の結果については下記のとおりです。

記

- 1 開催日 令和5年10月24日（火）
- 2 場 所 小牧市民病院 健診棟3階 大会議室
- 3 議 題 令和4年度小牧市民病院改革プラン決算比較について
- 4 評価意見等

令和4年度は、新型コロナウイルス感染症の第7波・第8波の感染拡大期において病床制限を余儀なくされ、入院患者数、外来患者数は減少、病床利用率とともにプランの目標値を下回りました。しかし、増収に向けた診療報酬加算の新規取得などにより、患者一人当たりの入院単価が上昇、外来単価についても外来化学療法件数の増加に伴い上昇し、入院、外来収益は増加しています。一方で、費用についても増加したため、医業収支としては目標値を下回りましたが、新型コロナウイルス感染症関連の補助金収入により、純損益は黒字となり目標値を達成しました。

全体としては、診療報酬加算の底上げや平均在院日数の適正化など収益の確保に向けた取組を進められた点は評価できますが、患者数や病床利用率などは新型コロナウイルス感染症の影響を受けており、プランの目標値に対する実績の評価は難しいところであります。

これから、ますます医師や看護師等の人員が不足し、そこに起因した課題も出てくると考えられますので、人が集まる魅力ある職場環境づくりに取り組んでいただくとともに、引き続き尾張北部医療圏の中核病院として、安全・安心で質の高い医療の提供と健全経営に努めていただくようお願いいたします。